

11年目の女性学

人生 100 年時代を有意義に生き抜くために、自分の世界をより広く、豊かにしましょう。

そのためには、外からの新鮮な刺激を受け、自分の感情と思いを開け放ち、
頭脳を鍛錬することが大切です。

そして〈生涯を通して積極的に学ぶ〉ことが重要です。

案内人は鎌田明子さん（映画の回）と米澤洋子さん（ゼミナールの回）です。

年齢・性別を問いません。参加費無料・事前予約不要ですので、お気軽にご参加ください。

興味のある回だけの参加もできます。

※マスク着用でご来館ください。当日会場で手指消毒&検温し、
37.5℃以上ある方は入場をお断りさせていただきます。）

開催内容 ～全6回～（日程の曜日と時間にご注意ください。）

1	5月26日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 【ドイツ映画「善き人のためのソナタ」(2006年 138分)】 テーマ: 過去の歴史から学ぶ。ドイツは数々の報道記録、小説、評論などの文芸作品や、映画を通じて、歴史の主体者である人間の実態を見つめ、悲劇の痕跡とその根源を問い続けている。映画「善き人のためのソナタ」の舞台はベルリンの壁が崩壊する5年前の東ベルリン。弱冠33歳の監督は、4年にわたる徹底した取材をもとに東ドイツ「監視国家」を描いた。
2	6月16日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 【日本映画「朝が来る」(2020年 140分)】 辻村深月原作。映画監督・脚本・撮影: 河直美。永作博美、井浦新、蒔田彩珠、浅田美代子など。 テーマ: イギリス映画「秘密と嘘」との関連で、「新生児を手放さざるをえなかった女性」と、「養子縁組」について。
3	10月13日(木) 13:30～ 案内人 鎌田 明子さん	13:30～テーマ解説, 13:45～教材(映画など)&トーク会 【スペイン映画「おもかげ」(2019年 128分)】 失踪した息子の生死が分からぬまま生きなければならない母親の悲しみは癒えるはずはなく、10年後、息子のおもかげを宿した少年に出会う。スペインの新鋭女性監督はわずか18分の短編映画をもとに、この映画を製作した。 テーマ: ある日突然幼い息子が助けてと母に電話をかけて、姿を消す。犯罪被害に遭った女性は絶望の日々を生きることになるが、再生の光を見出せるのか。
4	11月5日(土) 13:30～ 15:30 案内人 米澤 洋子さん	「古文書を読んでみようー中世に生きたある女性の愛のかたち」 ※ゼミナールで、映画ではありません。 中世の東寺の財政を支えた備中国新見庄。都から遠く離れた、草深いその里に生きた女性の手紙一通が東寺に残され、今は国宝「東寺百合文書」として大切に保管されています。彼女はなぜ東寺に手紙を出したのか、返事はあったのか、その手紙を皆さんと一緒に読みながら、時を超えた彼女の声を聞いてみましょう。

5	12月8日(木) 13:30~ 案内人 鎌田 明子さん	13:30~テーマ解説, 13:45~教材(映画など)&トーク会 【インド映画「パッドマン」(2019年 137分)】 西暦2000年、新婚生活を送るインドの一男性が、妻への思いやりから生じたあるアイデア(=安価な生理用品製造)を実現するために奮闘する。だが数々の障害が立ちはだかる!彼の行動(実話に基く)は5億人のインド女性を救うことに通じ、これはインドの女性の自立にも繋がる問題でもあった。 テーマ :人類発生から38億年、生物学的に女という性が背負い続けている生殖の役割、それに不可欠の生理現象に女性はどう対処してきたか。
6	3月(土) 開催予定 13:30~ 15:30 案内人 米澤 洋子さん	<p style="text-align: center;">俳句ゼミナールを開催予定です。</p> <p style="text-align: center;">※日時・詳細が決まり次第HPに掲載します。</p>

※悪天候、その他のやむを得ない理由によって、内容を変更もしくは開催を中止することがあります。都度HPでご確認いただくか、高島市働く女性の家までお問い合わせください

※参加費は無料です。

※研修参加ご希望の方は、当日お申し込みが必要です。(会場でお名前・お電話番号を記入してください。)

11年目の女性学 HP

主催:高島市働く女性の家【NPO法人 元気な仲間】

共催:高島市男女共同参画推進協議会 “ハーモナイズ高島”

自主学习グループ(小林 斐子)



TEL/FAX 0740-22-5775
 高島市働く女性の家“ゆめぱれっと高島”
 滋賀県高島市今津町今津 1640 番地

開館時間:火~土曜日 9:00~22:00 日・月曜日・祝日は休館日

